



一つのいのち プロジェクト



SUBARUがずっと大切にしてきた想い。
それは「人を中心としたモノづくり」のなかで、
安全を最優先に考え、乗る人の「いのち」を守ること。



いのちを守る。

SUBARUが最も大切にしている、
かけがえのない人のいのち。
そして、人が生きていくために必要な、
豊かな森の植物や生き物といった自然のいのち。

「ひと」、「自然」のいのちを守る。
その想いを胸に、笑顔のあふれる未来に向けて
活動する人たちをSUBARUは応援します。

そんな未来を作る活動を、
私たちと一緒に始めませんか？



ひとの いのち

大切な人とのあたり前な幸せや
日常がより豊かになるように、
人のいのちを守る人たちを
SUBARUは応援します。

日本ライフセービング協会との パートナーシップ



公益財団法人日本ライフセービング協会は、
海岸をはじめとする全国の水辺の事故防止に向けた活動に
取り組んでいます。

いざという時の人命救助活動のみならず、
水辺の危険性や、その危険から身を守る手段を正しく伝える
「教育」活動にも力を注いでいます。

知床財団とのパートナーシップ

知床財団は、知床半島で世界遺産知床の自然を守り、
より良い形で次世代に引き継いでいくことを使命に、
30年以上にわたり地元での環境教育や
知床の自然に関する普及啓発、野生生物の保護管理・調査研究、
森づくりなどを行なっています。



自然公園財団とのパートナーシップ (那須平成の森)

自然公園財団は、全国15の国立公園の公園管理を行う
一般財団法人です。

その内の一つ日光国立公園にある「那須平成の森」は、
元々は御用邸用地であり、ほとんど人が立ち入ることのなかった
この森には、人が入る前の豊かで多様な自然環境が残されています。
この自然を将来に伝えていくために、自然環境を維持しつつ、
人々が自然と触れあえる場として、
日光国立公園「那須平成の森」は開園しました。

那須
平成の森

自然の いのち

時に癒しや学びを与えてくれる
自然というフィールドを大切にしたい。
そんな自然のいのちを守る人たちを
SUBARUは応援します。